

～大切な人へ JAふじ伊豆の花を贈りませんか～



当JA管内（静岡県東部地域）は、伊豆半島を中心に県内有数の花の産地です。温暖な気候を生かし各地でさまざまな花が生産され、全国の生花店や地元のファーマーズマーケット・直売所で販売しています。管内の花は高品質で美しく日持ちが良いのが魅力で、毎年多くの生産者が花卉品評会で上位入賞を果たしています。5月11日の母の日に、また大切な人へシーンに合わせてJAふじ伊豆の花を贈りませんか？

JAふじ伊豆の生産者支援の取り組み

営農アドバイザーによる圃地巡回などの栽培支援や生産資材購入の助成など、生産から出荷までさまざまなサポートを行っています。私たち営農アドバイザーは、市場を通じて消費者ニーズや環境の変化をいち早く捉え、栽培品種や新しい技術・資材を生産者の皆さまに提案しています。



伊豆太陽地区 東伊豆営農経済センター トップ営農指導員(花卉担当) 田村 優

今後は多くのファーマーズマーケットや直売所でお買い求めいただけるよう、販売店舗の拡大に努めていきます。

田村トップ営農指導員に聞く！

花を長く楽しむためのポイント

水や花器を清潔に保つ

花枯れの最大の敵は水中の「バクテリア」です。こまめに花器を洗い、毎日水を替えましょう。

切り方

切れ味の良い清潔なハサミでスパッと切りましょう。水に浸した状態で切ると、水を吸い上げる効果が高まると言われています。茎が硬い花は斜めに切り、茎が柔らかい花は真っすぐに切るのがおすすめです。

カーネーション編

- 切り口が節から長いほど水を吸い上げやすくなるので、節の真上を斜めに切るのがおすすめです。
- 水分の蒸発や水が濁る原因になるため、不要な葉は取り除きましょう。



県内生産量 シェア 9割

カーネーション

主な産地：東伊豆町・河津町

出荷時期 10月～5月



息をのむほどに美しいカーネーション全生産者が「日持ち認証*」取得

*世界基準のリファレンスルーム(日持ち試験室)を国内の花生産組織で一番初めに導入し、最先端の施設で日持ち試験を行っています。

1本の茎に一輪の花をつける「スタンダード」と、枝分かれて複数の花をつける「スプレー」があります。カラーも赤・ピンクなどの定番色に加え、淡い色や複色などバリエーションが豊富で、管内では実に100種類以上が生産されています。星型や花びらがギザギザしているものなど形もさまざまです。

東伊豆町、河津町のカーネーションは10月から翌年5月末まで出荷され、現在は母の日に向けて出荷最盛期を迎えています。同地区で生産されるカーネーションは日持ちが良く、全生産者が「日持ち認証」を取得しています。しっかりとした茎とボリュームのある花が魅力で、毎年数々の品評会で多くの生産者が上位入賞しています。市場での評価も高く、生産者名やJA名で購入してもらえるほど、その品質は信頼されています。



生産者の声

JAふじ伊豆 青壮年部 伊豆太陽地区本部 稲取支部長

田村 雄大さん(27)

カーネーション農家の4代目。東伊豆町稲取でカーネーションを50アール栽培。年間約70万本を出荷。

名に恥じぬものを出荷し続けたい

カーネーション農家の4代目として、両親や祖母とともに日々奮闘する田村さん。1月31日から2月2日の第73回関東東海花の展覧会では金賞を受賞しました。「市場では名前が知られている。量よりも質にこだわり、高品質のものを生産し続けたい」と意気込みます。「ご家庭で楽しむのはもちろん、贈る相手のことを思って花を選ぶ時間や、贈った時のリアクションまで楽しんでもらえたらうれしい」と笑顔で話しました。

ここで買えます



お求めやすい価格からご用意しています。

稲取漁港直売所こらっしゅ

〒411-0001 賀茂郡東伊豆町稲取3352
8:30～15:00
休 第2火曜日、12月31日
☎ 0557-95-2023



※3月末撮影(こらっしゅ)

農の駅グリーンプラザ伊豆の国

〒411-0001 伊豆の国市葦山山木54-3
☎ 9:00～16:30
休 水曜日、年末年始
☎ 055-949-0055

● 出荷時期により色や種類は異なります ● 電話注文、お取り置きは受け付けておりません。

トルコギキョウ

主な産地：富士市

出荷時期 9月～6月



▶ 需要が高い白・ピンク・ラベンダー色を中心に生産カーネーションとのアレンジメントもおすすです

富士市内の農家が、年間約40万本をJAを通じて出荷しています。トルコギキョウは花の色や花びらの形、一重咲きや八重咲きなど、300種以上あると言われ、同市ではハウス栽培で時期をずらしながらさまざまな品種を生産しています。徹底した品質管理で、毎年関東東海花の展覧会など、花卉品評会で高い評価を受けています。

キンギョソウ

主な産地：東伊豆町・河津町・富士市

出荷時期 9月～4月



その名のとおり金魚のような花を穂状に咲かせます。伊豆の温暖な気候が生育に適し、各所で栽培されています。黄色、ピンク、白を中心に多くの品種があり、冠婚葬祭などさまざまな用途で使われています。

ストレリチア

主な産地：南伊豆町・東伊豆町

出荷時期 8月～5月



鳥のような優雅で華麗な姿から、和名では「極楽鳥花」と呼ばれ、イベントやお祝い事、葬祭まで幅広い用途で使われています。1つのつぼみから何度も花を咲かせるので、花持ちが良く切り花としても人気です。

菊

主な産地：富士市

出荷時期 3月・5月 8月～11月 12月下旬



富士市では出荷時期を調整できる温室での電照栽培が盛んで、主に黄色の菊を生産しています。仏事での消費が多いため、お盆や年末、彼岸のころに合わせて、東京など首都圏を中心に出荷しています。

シキミ

主な産地：富士市・函南町・沼津市戸田

出荷時期 通年



緑色が濃く艶があり、ボリュームのある美しい樹姿に仕上がっています。年間を通じて全国から需要があり、品質や日持ちが良い市場や取扱店から高評価を得ています。「富士のシキミ」は根付きシキミとしては全国シェア1位です。

広げよう 国消国産 協同の和 ふじ伊豆 旬のトピックス



通販サイト JAタウンはこちら

ニューサマーオレンジが旬



リンゴのように皮を丸ごとむくのがおすすめ

シャキッと肉厚 ロメインレタス



ハクサイのように縦に長い形が特長

特産ミニトマトをビールに



規格外を含むミニトマトを活用

初夏にぴったりな爽やかさ



氷を入れて飲むのがおすすめ

新茶まつりで旬の味わいを



新発売の新茶ティーバッグとおすすめ新茶

旬の山菜続々と



5月中旬ごろからはフキも並びます

生食におすすめ! 赤タマネギ



ビタミン・ミネラル豊富な赤タマネギ

多種多様な富士宮茶ずらり



5月上旬ごろからは新茶も並びます

河津町・東伊豆町で、初夏の味覚・ニューサマーオレンジが旬を迎えています。鮮やかな黄色の果皮に、清涼感のある果汁がたっぷりの実果です。内果皮(白い部分)も一緒に食べると甘みが増すのでおすすめです。ファーマーズマーケットや直売所、県東部の量販店などで販売しています。

ロメインレタスの出荷が本格化しています。サラダの他、葉が肉厚のため加熱調理もおすすです。6月上旬までみずから販売しています。5月中旬には三島市内の飲食店で「ロメインレタスを食べようウィーク」を開催。詳細は生産者グループ「箱根西麓のうみんず」のインスタでお知らせします。

「伊豆の国ミニトマト」を使ったビール「政子の情熱」が県中部・東部のセブンイレブンや農の駅グリーンプラザ伊豆の国などで販売中です。伊豆の国市が市制施行20周年記念事業の一環として、株式会社時之栖の協力で開発。乾燥させた実で風味を高め、すっきりした味わいです。

いで湯っこ市場では「だいたいサイダー」が人気です。熱海市と伊東市特産のダイダイを使い、爽やかな香りとほのかな酸味で、すっきりとした味わいが特長です。微炭酸で飲みやすく甘さ控えめなので、子どもから大人まで楽しめます。通販サイト「JAタウン」でも販売しています。

6月13日まで「ぬまづ茶新茶まつり2025」を開催中です。本年は新茶ティーバッグを数量限定で新発売。新茶本来の香りと味を手軽に楽しめます。さらに、厳選茶葉によるおすすめ新茶など豊富な種類をそろえています。緑茶館ぬまづや一部商品を除いて「JAタウン」などで販売しています。

ファーマーズ御殿場では、タラの芽やウド、ワラビなどの地産産物の山菜が並んでいます。独特の苦みが魅力の山菜。今の時期しか味わえない香りや歯ごたえを、天ぷらやおひたしなどでぜひお楽しみください。下処理や調理方法はお気軽にスタッフにお尋ねください。

富士市田子浦地区では潮風とミネラル豊富な水はけの良い砂地を生かし、タマネギの産地化に取り組んでいます。旬の赤タマネギは辛みが少なく、みずみずしいシャキシャキ食感が特長。生食や浅漬けなどにおすすめです。5月下旬ごろまで富士地区の田子っこ産直市などで販売しています。

う宮〜では、店内売り場にお茶コーナーを設け、「やぶきた」を中心とした品種や浅蒸し茶、深蒸し茶、和紅茶、有機栽培茶、抹茶などの富士宮茶を販売しています。リーフの他、種類により粉末茶やティーバッグタイプがあるので、ぜひお好みのお茶を見つけにご来店ください。